

令和2年度事業計画

総務省統計局が公表した令和2年2月1日の総人口は1億2601万人で65歳以上人口は3585万7千人でした（概算値）。前年同月比で総人口が30万人減少する中で、65歳以上人口は31万2千人増加しました。労働力人口が減少する中で、政府は働き方改革を進め、65歳までの継続雇用を義務付けています。更に、希望すれば70歳迄働くことができる環境を整備しようとしています。

こうした情勢の中、高齢者が増えているにも関わらず、全国的にシルバー人材センターの会員数は減少が続いています。当センターにおいても平成30年度末の会員数が300人を大きく下回る287人となり、この影響を受けて令和元年度の受注件数・受注額も減少しています。安定した組織として発展していくためには、会員数の増加に向けた取り組みや、会員が活躍できる機会を増やすなどの方策を推進していかなければなりません。会員の就労意欲を維持するためにも発注者様の理解を得ながら配分金単価の見直しを進めて行く必要があります。

高齢の方々が就業や地域活動をとおして社会と関わりをもちながら生き生きと生活してもらうことで、年齢に伴っての筋力や精神的な活力低下状態から抜け出して、健康を増進できるとの報告もあり、シルバー人材センターの果たす役割はますます重要度を増しています。令和2年度は、シルバーの基本理念である「自主・自立、共働・共助」を念頭におきながら、次のとおり基本方針・実施計画を掲げて事業に取り組んでまいります。

1 基本方針

- (1) 就業機会の確保と提供
- (2) 研修会・講習会の実施
- (3) 調査研究及び相談
- (4) 安全就業と事故防止
- (5) 普及啓発活動の推進
- (6) 組織の充実
- (7) 事業運営の厳格化

2 実施計画

(1) 就業機会の確保と提供

会員にふさわしい業務の確保と提供に努めます。愛知県シルバー人材センター連合会（以下「県シ連」という。）が行う労働者派遣事業（シルバー派遣事業）、職業紹介事業を効果的に活用していきます。

ア 会員の増加を図るとともに、会員の就業ニーズにあった「請負・委任」の就業機会の拡大、適切な配分金額の設定に努めます。

イ 県シ連が行う労働者派遣事業の求人の開拓、会員と企業の人材ニーズの調整、業務拡大に向けての調査・検討に努めます。

ウ 県シ連が行う職業紹介事業により、地域の就業を希望する高齢者に対応する職業を紹介します。

エ 地域社会の活性化と高齢者福祉の向上に寄与し、会員の生きがいや仲間づくりにつながる事業の展開に努めます。

オ 高齢者や障害者の介護・生活援助に資する訪問型サービス事業（生活支援サービス）に取り組んでいきます。

カ 就業会員募集状況を会員広報、ホームページ、窓口に掲示するなど、就業状況の提供に努めます。

(2) 研修会・講習会の実施

会員の技術向上、会員相互の意思疎通を図るため、各種研修会、講習会の開催に努めます。

ア 職群班ごとの研修会、講習会を実施し、会員相互の技能・資質の向上に努めます。

イ 会員による指導員制度を継続します。

ウ 派遣労働者の教育訓練を実施します。

エ 関係団体が開催する研修会等に参加し、資質向上に努めます。

(3) 調査研究及び相談

高齢者の就業率向上のため、発注者や会員を対象に調査研究を行うとともに、就業機会の提供を目的とした相談等を行います。

ア 発注者を対象にアンケート調査を行い、その結果をセンターの運営に反映させるように努めます。

イ 入会説明会の開催に柔軟性を持たせるとともに、入会時の希望職種を丁寧に聞き取り、適宜、発注相談、就業相談に応じます。

(4) 安全就業と事故防止

会員の安全・安心な就業のため、安全講習会などにおいて安全意識の高揚に努めます。

ア 安全就業や健康診断の受診など、自身の健康管理に対する意識啓発に努めます。

イ 会員を対象にした安全講習会を開催し、事故防止に努めます。

ウ 安全委員会委員及び安全就業推進員による巡回パトロールを定期的に行います。

(5) 普及啓発活動の推進

事業に対する理解を深めるため、事業目的、活動内容などの周知を図ります。

ア シルバーだより、チラシ、ホームページなどを活用し、就業機会の開拓に努めます。

イ 会員広報の発行や行政が実施するイベントに参加するなど、事業の普及啓発に努めます。

ウ 環境意識の高揚を図るため、剪定枝葉のチップ化事業の推進に努めます。

エ 自主事業（日和）を活用して市の行事等に参加して普及啓発に努めます。

オ シルバーの日に清掃活動を実施するなど、広く市民の皆さんへの理解が深まるように努めます。

(6) 組織の充実

班組織を活用し、会員の自主的参加の自覚と行動を促進していくとともに、会員相互の自主的な取り組みと効果的な運営に努めます。

ア 地域班、職群班等の組織を通じて、会員自らが就業開拓できるように努めます。

イ 班会議を開催し、センターと会員、会員相互の連携を図るとともに、人材発掘に努めます。

ウ ポイント制度のPRに努め、会員自らが事業へ参加するという意識が高まるよう、活動内容等の充実に努めます。

(7) 事業運営の厳格化

組織・財政など事業の適正な運営を行うとともに、限られた財源を有効に活用できるよう、事務事業の効率的な運営に努めます。

令和 2 年 度 事 業 計 画 表

項 目	総会・理事会等	研修会等	その他
4 月	顕彰審査委員会	入会説明会(8日)	・会員広報発行
5 月	決算監査 総務委員会 理事会 安全委員会	入会説明会(13日) 剪定講習会 草刈・芝刈講習会 班長会議(※)	・除草作業中の事故防止キャンペーン(5月～8月)
6 月	広報委員会 定時総会(17日)	入会説明会(10日) 草刈・芝刈講習会	・会員広報発行 ・東海シルバー連絡協議会通常総会 及び経験交流大会(11・12日)※ ・県シ連通常総会(23日)※
7 月	総務委員会 理事会 安全委員会	入会説明会(8日)	・安全/適正就業強化月間 ・安全/適正就業推進大会 ・安全就業標語の募集
8 月	広報委員会	入会説明会(12日) 健康講座	・シルバーだより発行 ・会員広報発行
9 月	総務委員会 理事会 安全委員会 (安全標語選定会)	入会説明会(9日) 剪定講習会	・剪定作業中の事故防止キャンペーン(10月～12月)
10 月	広報委員会	入会説明会(14日) 安全講習会 草刈・芝刈講習会	・会員広報発行 ・「シルバーの日」ボランティア活動(17日) ・県シ連事業推進交流大会
11 月	総務委員会 理事会	入会説明会(11日) 塗装講習会	・市民ふれ愛まつり(子供服リサイクルショップ日和出店)
12 月	広報委員会 安全委員会	入会説明会(9日) しめ縄作り講習会	・会員広報発行
1 月	総務委員会 理事会	入会説明会(13日)	・シルバーだより発行
2 月	広報委員会	入会説明会(10日)	・会員広報発行
3 月	総務委員会 理事会 広報委員会	入会説明会(3日)	

講習会・講座は予定

※は、新型コロナウイルス感染症の影響で計画策定後に中止、参加見送りが決まったもの(5/25現在)